

今年  
の夏。  
踊  
り  
た  
い。  
踊  
ら  
さ  
れ  
る  
よ  
り、



ご  
坊



ま  
つ  
り


夏

8/16 (水)

17:00 開宴 雨天決行  
ごぼさま (高山別院) に集まれ!

特別出演

 坪内流三味線  
 童心

主催  飛驒仏教青年会  
と、踊りたがりな仲間たち



8月16日  
えだまめ  
カーピス券

# ご坊 夏まつり 2023

## スケジュール

- 17:00 オープニング  
盆踊り
- 18:00 坪内流三味線演奏 (30分)  
盆踊り
- 19:30 和太鼓 童心 演奏 (30分)  
盆踊り
- 21:00 フィナーレ

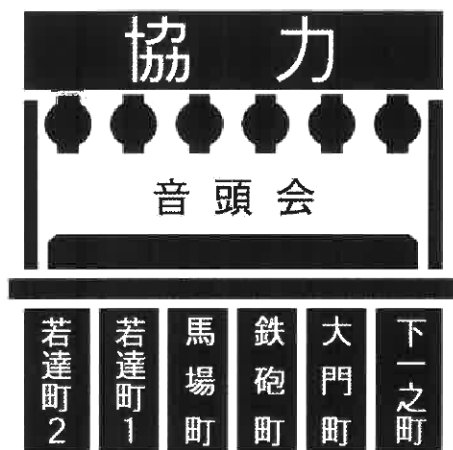
※ 天候等の都合により変更となる場合があります。

## 飲食コーナー

- 生ビール / 冷酒 / ペットボトル飲料
- みだらし団子 / 串カツ / 揚げたこ焼き
- お好み焼き / フライドポテト / 枝豆
- カレーパン / フランクフルト / かき氷

## 子ども広場

- 射的 / ヨーヨーつり / ストラックアウト
- わたがし / 三輪車レース など



## 復活させましょ、ご回壇<sup>かいだん</sup>おどり。

今から約 750 年前、飛騨御坊 (高山別院) を開かれた嘉念坊善俊<sup>かねぼうぜんしゅん</sup>上人 (後鳥羽上皇<sup>ごとうばじょうこう</sup>の 12 皇子) が、飛騨一円<sup>あんぎゃ</sup>を行脚し、お念仏の教えを広められました。そのお姿が歴代住職に引き継がれ、現在でも飛騨の真宗寺院ではお念仏の教えを聞く法座「ご回壇」が開かれています。昔は、このご回壇が開かれるときには、村の人々やご門徒は喜んでお寺に集い、ともに語り合い、歌い、踊ったといひます。それが「ご回壇おどり」です。その様子を伝える古謡<sup>こよう</sup>が現在にも残っています。

踊らまいかよ中野の御坊で  
千重<sup>せんじゅう</sup>のつつじをなかにして  
年に一度の回壇さまに 参らせんよな親たちじゃ  
御坊へ参りゃれ帰りにゃ寄りゃれ  
後生<sup>ごしょう</sup>のいわれを語り合おう

「飛騨やんざ」の曲に、この詩をのせて踊ります。



当日は、別院の駐車場はご利用いただけません。

飲酒をされましたらお車の運転をご遠慮ください。